

## ハピラインふくい活性化地域活動奨励金交付要綱

### (目的)

第1条 ハピラインふくい利用促進協議会（以下「協議会」という。）は、ハピラインふくいの利用促進などに取り組む地域団体等の創出および活動支援のため、予算の範囲内において奨励金を交付し、ハピラインふくいの活性化を図る。

### (交付対象団体)

第2条 奨励金の交付対象となる団体は、ハピラインふくい沿線市町で活動する地域団体、NPO法人、ボランティア団体、自治会、商工団体、学校、保育所、幼稚園およびその他の団体（以下「団体等」という。）とする。

### (交付対象活動)

第3条 奨励金の交付対象となる活動は、ハピラインふくいの活性化に資すると認められる別表1に掲げる活動（以下「地域活動」という。）とする。

### (交付対象経費および交付額等)

第4条 奨励金の交付対象経費は、前条に規定する地域活動に要する経費のうち、別表2に掲げる経費とする。

- 2 奨励金の交付額は、奨励金の交付申請を行う年度（以下「事業年度」という。）に要する交付対象経費の額（地域活動に伴い自己資金以外の収入がある場合は、交付対象経費から当該収入を除いた額）または10万円のいずれか低い額以内とする。
- 3 奨励金の交付は、同一団体同一活動につき1回限りとする。

### (交付申請)

第5条 奨励金の交付を希望する団体等は、交付申請書（様式1）を、協議会会長（以下「会長」という。）に提出しなければならない。

### (交付決定)

第6条 会長は、前条の申請があった場合は、内容を審査し適当と認めたときは、交付決定通知書（様式2）により、申請した団体等に通知するものとする。

### (変更申請)

第7条 前条による交付決定を受けた団体等（以下「交付団体等」という）は、第5条の申請内容を変更する場合には、あらかじめ変更申請書（様式3）を会長に提出し、承認を受けなければならない。ただし、地域活動の内容および経費の使途の軽微な変更については、この限りでない。

(実績報告)

第8条 交付団体等は、第5条で申請した地域活動または第7条で変更申請した活動が完了した場合または事業年度が終了した場合は、すみやかに実績報告書(様式4)を会長に提出しなければならない。

(奨励金の確定)

第9条 会長は、前条の報告があった場合は、内容を審査し適当と認めるときは、確定通知書(様式5)により、交付団体等に通知するものとする。

(奨励金の交付)

第10条 前条の通知を受けた交付団体等は、交付請求書(様式6)を会長に提出しなければならない。

2 会長は、前項の交付請求書の提出があった場合は、速やかに奨励金を交付団体等に支払うものとする。

(交付団体等の努力義務)

第11条 交付団体等は、奨励金により取得した物品等(奨励金の対象として申請した経費により取得した物品等)を、申請した地域活動以外に使用してはならない。ただし、申請した地域活動の実施に支障のない範囲での使用および第3条に掲げる申請以外の地域活動に係る使用は除く。

2 交付団体等は、事業年度終了後も地域活動の継続に努めなければならない。

附則

第1条 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

第2条 当面の間、第5条から第10条に規定する交付申請、交付決定等の手続きは、団体等が活動する市町を経由して行うものとする。

第3条 この要綱は、令和5年6月13日から施行する。

別表1 交付対象活動

活動区分	活動例
(1) ハピラインふくいの利用促進活動	鉄道・駅舎利用イベント、鉄道利用ツアー、利用者へのポイント付与、スタンプラリー、沿線観光ガイド・ホームページの作成、ポケット時刻表の作成 など
(2) ハピラインふくい駅の環境整備活動	駅の美化活動、除雪活動、駅の装飾、登下校時の声掛け、作品展示、産品直売、コンサート、その他駅空きスペースの利活用 など
(3) ハピラインふくいを含む公共交通に関する意識啓発活動	講演会・勉強会の開催、チラシ・のぼりの作成、フォトコンテスト、ポスター・標語の募集 など
(4) その他、ハピラインふくいの活性化に資する活動	オリジナルグッズ、駅弁の開発 など

別表2 交付対象経費

費目	用途の例
報償費	講師や専門家等に対する謝金
旅費	講師等の旅費（団体等の構成員に係る旅費は対象外）
消耗品費	活動に必要な器具・用具、消耗品等（取得価格が10万円未満（消費税込み）に限る。）
印刷製本費	チラシ、ポスター、パンフレット、時刻表等の印刷費
通信運搬費	資料、資機材等の運搬・郵送料（通信費は対象外）
使用料および賃借料	資機材や会場の借上料
その他の経費	その他、活動に必要な経費のうち会長が認める経費

様式1 交付申請書

番 号  
令和 年 月 日

ハピラインふくい利用促進協議会 会長 様

(申請者)

団体等名

代表者 住所

氏名

(法人にあつては名称、所在地および代表者の氏名)

令和 年度 ハピラインふくい活性化地域活動奨励金 交付申請書

令和 年度のハピラインふくい活性化地域活動について、奨励金の交付を受けたいので、関係書類を添え、下記のとおり申請します。

記

1 地域活動の名称

2 交付申請額 円

3 添付書類

(1) 活動計画書

(2) 収支予算書

(3) 団体等の概要 (会則、構成員名簿、事業計画書、資金計画書等)

## 活動計画書

団体等の名称 および代表者		
連絡担当者		郵便番号 住所 氏名 電話番号 メール
事業 計 画	地域活動の名称	
	実施場所・実施駅	
	活動目的 および内容	
	参加予定人数	人
	実施時期 ・スケジュール	
	活動に要する経費	円
交付申請額		円
備考		

※団体等の概要（会則、構成員名簿、事業計画書、資金計画書等）が分かる書類を添付してください。

## 収支予算書

## 1 収入の部

単位：円

項 目	予算額	内 訳
奨励金		
自己資金		
その他		
合計		

## 2 支出（経費）の部

単位：円

項 目 (費 目)	予算額		内 訳 (使途 (物品名等)、単価、数量など)
	うち交付対象経費		
合計			

※申請した地域活動に係る収支見込みを記載してください。

様式2 交付決定通知書

ハ 利 協 第 号  
令和 年 月 日

(交付決定団体等)

団体等名

代表者 住所

氏名

(法人にあっては名称、所在地および代表者の氏名)

ハピラインふくい利用促進協議会  
会 長

令和 年度 ハピラインふくい活性化地域活動奨励金 交付決定通知書

令和 年 月 日付けで申請のあった令和 年度ハピラインふくい活性化地域活動奨励金の交付について、次のとおり交付することに決定したので通知します。

記

- 1 この奨励金の交付対象は、令和 年 月 日付け第 号で申請のあったハピラインふくい活性化地域活動とし、その内容は、申請書記載のとおりとする。
- 2 奨励金の額は、次のとおりとする。  
奨励金の額 円
- 3 交付決定団体等は、次の各号の一に該当するときにはハピラインふくい利用促進協議会会長の承認を受けなければならない。
  - (1) 地域活動の内容の変更（軽微な変更を除く。）をするとき。
  - (2) 奨励金の対象とした経費の用途の変更（軽微な変更を除く。）をするとき。
  - (3) 地域活動を中止し、または廃止するとき。
- 4 交付決定団体等は、この奨励金に係る収入および支出を明らかにした帳簿を備え、かつ、当該収入および支出についての証拠書類を奨励金の対象となった事業年度終了の翌年から起算して5年間整備保存しなければならない。
- 5 その他、交付決定団体等は、ハピラインふくい活性化地域活動奨励金交付要綱の規定を遵守しなければならない。

様式3 変更申請書

番 号  
令和 年 月 日

ハピラインふくい利用促進協議会 会長 様

(交付決定団体等)

団体等名

代表者 住所

氏名

(法人にあっては名称、所在地および代表者の氏名)

令和 年度 ハピラインふくい活性化地域活動奨励金 変更申請書

令和 年 月 日付けで奨励金の交付決定を受けた令和 度ハピラインふくい活性化地域活動について、(活動内容、経費の使途)を下記のとおり変更したいので、申請します。

記

(変更前)

(変更後)



様式4 実績報告書

番 号  
令和 年 月 日

ハピラインふくい利用促進協議会 会長 様

(交付決定団体等)

団体等名

代表者 住所

氏名

(法人にあっては名称、所在地および代表者の氏名)

令和 年度 ハピラインふくい活性化地域活動奨励金 実績報告書

令和 年 月 日付けで奨励金の交付決定を受けた令和 度ハピラインふくい活性化地域活動が完了したので、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

1 地域活動の名称

2 交付決定額

円

3 添付書類

(1) 実績報告書

(2) 収支決算(見込)書

## 実績報告書

団体等の名称 および代表者		
連絡担当者		郵便番号 住所 氏名 電話番号 メール
事業 実績	地域活動の名称	
	実施場所・実施駅	
	活動実績	
	参加人数	人
	実施時期	
	活動に要した経費	円
交付決定額		円
備考		

※活動実績が分かる資料（写真、新聞報道等）を添付してください。

## 収支決算（見込）書

## 1 収入の部

単位：円

項目	決算（見込）額	内 訳
奨励金		
自己資金		
その他		
合計		

## 2 支出（経費）の部

単位：円

項目 (費 目)	決算額		内 訳 (使途 (物品名等)、単価、数量など)
		うち交付対象経費	
合計			

※交付決定を受けた地域活動に係る収支実績額（収入の部の奨励金は見込額）を記載してください。

※支出の証拠書類（領収書等）および物品等を購入した場合は、その写真を添付してください。

様式5 確定通知書

ハ 利 協 第 号  
令和 年 月 日

(交付決定団体等)

団体等名

代表者 住所

氏名

(法人にあっては名称、所在地および代表者の氏名)

ハピラインふくい利用促進協議会  
会 長

令和 年度 ハピラインふくい活性化地域活動奨励金 確定通知書

令和 年 月 日付けハ利協第 号で交付の決定をした令和 年度ハピラインふくい活性化地域活動奨励金について、次のとおりその額を決定したので通知します。

記

- |         |   |
|---------|---|
| 1 交付決定額 | 円 |
| 2 交付確定額 | 円 |

様式6 交付請求書

番 号  
令和 年 月 日

ハピラインふくい利用促進協議会 会長 様

(交付決定団体等)

団体等名

代表者 住所

氏名

(法人にあっては名称、所在地および代表者の氏名)

令和 年度 ハピラインふくい活性化地域活動奨励金 交付請求書

令和 年 月 日付けハ利協第 号で額の確定の通知のあった令和 年度  
ハピラインふくい活性化地域活動奨励金を下記のとおり請求します。

記

請求額

円

振込先

金融機関名			
支店名		支店番号	
口座名義人 (カナ)			
口座種別	普通・当座		
口座番号			

※上記情報が分かる振込先口座の通帳の写しを添付してください。